

令和元年6月3日

魚沼市議会議長 森 島 守 人 様

福祉文教委員会

委員長 佐 藤 肇

福祉文教委員会調査報告書

本委員会は、所管事務について下記のとおり調査したので、魚沼市議会会議規則第110条の規定により報告します。

記

- 1 調査事件名 (1) 議会報告会での意見・要望について
(2) 委員会の総括について
(3) その他

- 2 調査の経過 6月3日に委員会を開催し、上記案件について調査を行った。
議会報告会での意見・要望について、対応区分を協議した。
委員会の総括については、2年間の開催状況を確認し、課題及び議会報告会の検討課題をあわせ、次期委員会に申し送ることとした。
その他で、平成30年度うおぬま元気ポイント後期実施状況について、令和元年度小出病院入院棟施設整備計画（病院事業会計）について、令和元年度一般財団法人魚沼市医療公社「事業計画」について、うおぬま・米ねっと加入状況について及び魚沼市プレミアム付き商品券事業について、執行部から報告を受け、質疑を行った。

福祉文教委員会会議録

1 調査事件

(1) 議会報告会での意見・要望について

(2) 委員会の総括について

(3) その他

- ・平成30年度うおぬま元気ポイント後期実施状況について
- ・令和元年度小出病院入院棟施設整備計画（病院事業会計）について
- ・令和元年度一般財団法人魚沼市医療公社「事業計画」について
- ・うおぬま・米ねっと加入状況について
- ・魚沼市プレミアム付き商品券事業について
- ・その他

2 日 時 令和元年6月3日 午前10時

3 場 所 広神庁舎3階 301会議室

4 出席委員 浅井宏昭、星野みゆき、大平恭児、佐藤 肇、関矢孝夫、本田 篤、
(森島守人議長)

5 欠席委員 なし

6 説明員 小峯市民福祉部長、中村市民福祉副部長、山田健康増進課長、
小島福祉支援課長、堀沢教育委員会事務局長

7 書 記 櫻井議会事務局長、高橋主任

8 経 過

開 会 (10:00)

佐藤委員長 定足数に達しておりますので、ただいまから福祉文教委員会を開会します。関矢委員から遅刻の届出がありましたので報告します。本日は第5期議会の前期2年の常任委員会の任期を迎えるにあたり、委員会としての総括ならびに議会報告会での意見要望について協議をお願いし、次期委員会への引継ぎ事項として取りまとめをお願いしたいと思います。皆様のご協力をお願いいたします。それでは本日の議事に入ります。まず最初にお諮りします。日程第1、第2については、委員会内部の協議になりますので、一部日程を変更して、日程第3、その他を先にし、その後、日程第1及び日程第2を協議することにご異議ありませんか。(異議なし) そのように決定しました。

・平成30年度うおぬま元気ポイント後期実施状況について

佐藤委員長　それでは日程第3、その他を議題とします。資料が提出されておりますので、執行部より順次説明を求めます。最初に、平成30年度うおぬま元気ポイント後期実施状況について、説明を求めます。

中村市民福祉部長　それでは市民福祉部から報告させていただきます。うおぬま元気ポイントの実施状況につきまして、担当の健康増進課長から詳細について報告させていただきます。

山田健康増進課長　（資料「平成30年度うおぬま元気ポイントの後期実施状況について」により説明）

佐藤委員長　本件について報告がありましたが、このことについて質疑がありましたらお願いいたします。

本田委員　決算的な質疑で恐縮ではありますが、昨年度企画して担当課としてどのような感想をお持ちかをお聞かせいただきたい。

山田健康増進課長　参加数も応募数も多くなっております。皆さんの健康に対する意識が高くなったのかなと考えております。あわせて、もう少し使い勝手の良い制度にして参加を募っていきたいと思っています。

佐藤委員長　ほかにございませんか。大平委員。

大平委員　使い勝手がよい制度を考えていきたいということでしたが、これについては何か今後具体的に考えていることはありますか。

山田健康増進課長　回数を重ねるごとに参加者がふえておりますが、若い方々への周知が課題と考えています。それについては、システム会社ですとか大手の携帯会社とかのプレゼンですとか提案を受けているところです。ですが、市内の業者をできれば使いたい、ということもあり、関係課との協議、検討の中でもそのようなことが出ておりますので、市内の業者と検討をしていきたいと思っております。

大平委員　途中経過もこの委員会の中でしていただきたいと思いますが、男性の参加も、応募も少ない状況は前期と変わらないようだが、ここについては何か手立ては考えていますか。

山田健康増進課長　それについても、今ほどと同じように若い男性が、やはりスマホですとかパソコンですとかそういうものを結構日常的に使うと思いますので、そういう面からも切り口を求めていきたいと思っております。

大平委員　高齢の方はどうですか。

山田健康増進課長　社交的というか、外に出かけるのはやはり女性の方が多いようですので、何とか高齢の男性の方も表に出てもらいたいということも考えたいと思っております。

大平委員　若い方への周知ももちろん大事だと思いますが、やはりどちらかというと元気な高齢者の方、健康年齢をなるべく伸ばしたいというのがこの取り組みの本分の一つだと思います。先ほど使い勝手が悪いんじゃないか、という話もあったが、実際に参加されている高齢の男性の方からそのあたりの意見をお聞きしたことがあったか、お聞かせください。

山田健康増進課長　ご提案ありがとうございます。今後の参考にさせていただきたいと思っております、まだ高齢の男性参加者からの意見は何ってありません。

佐藤委員長　ほかにありませんか。(なし) ないようでしたら、本件は以上とし、引き続き調査することといたします。

・令和元年度小出病院入院棟施設整備計画（病院事業会計）について

佐藤委員長　続きまして、令和元年度小出病院入院棟施設整備計画（病院事業会計）について説明を求めたいと思います。

中村副部長　それでは今年度の小出病院入院棟の施設整備計画につきまして、3つの工事区分についてそれぞれ報告がありますので、担当課長から説明をさせていただきます。

山田健康増進課長　（資料「令和元年度小出病院入院棟施設整備計画（病院事業会計）」により説明）

佐藤委員長　本件について質疑を受けたいと思います。

本田委員　総予算はどのくらいですか。

山田健康増進課長　平成30年度、今年度、来年度の3カ年分で約7,740万円です。

本田委員　お聞きしたいのは病院事業会計であります、財源はどのようになっていますか。

山田健康増進課長　全額、市からです。

佐藤委員長　ほかにございせんか。(なし) では、委員長を交代します。

大平副委員長　佐藤委員。

佐藤委員　今回水回りと電気設備の2点が出ていているのですが、すでに空調は行っているということではありますが、前に、空気音の対策を打ちたいというような意見も出ていたと思いましたが、この入院棟に関してはこれで全部が終わるということによろしいのでしょうか。

中村副部長　入院棟については資料にある計画のとおりで、一旦施設整備の方は終わりということになります。

佐藤委員長　わかりました。では委員長を交代いたします。ほかにございせんか。(なし) ないようですので、本件は以上とさせていただきます。

・令和元年度一般財団法人魚沼市医療公社事業計画について

佐藤委員長　続きまして、令和元年度一般財団法人魚沼市医療公社事業計画について説明を受けたいと思います。

中村副部長　それでは令和元年度の魚沼市医療公社の事業計画について、公社から提出されたものについて概略を配布いたしましたので、担当課長から説明をさせていただきます。

山田健康増進課長　（資料「令和元年度一般財団法人魚沼市医療公社事業計画」により説明）

佐藤委員長　それでは本件について質疑を受け付けます。(なし) ないようですので、本件については引き続き調査することといたします。

・うおぬま・米ねっと加入状況について

佐藤委員長　続きまして、うおぬま・米ねっと加入状況について資料の説明を求めます。

中村副部長　それではうおぬま・米ねっと加入状況につきまして、担当課長から報告させていただきます。

山田健康増進課長　（資料「うおぬま・米ねっと加入状況について」により説明）

佐藤委員長　本件について質疑を受けたいと思います。ございませんか。

本田委員　魚沼市の割合が8,628人ということで、おそらく人口割合から考えると他市よりも加入状況が良いとお見受けしますが、しいて言うならば、どの辺の世代に穴があるとか、その辺の分析はありますか。

山田健康増進課長　うおぬま米ねっとの事務局からいただいた資料で、事務局も世代ごとに分析していないようです。

大平委員　ひとつ聞かせてください。その他というのはどういう意味ですか。

山田健康増進課長　主に圏外、区域外の方のことです。

大平副委員長　魚沼の医療圏外ということですね。

山田健康増進課長　はい、そうです。魚沼地域の医療機関にかかっている方には圏外からおいでになる方もいらっしゃいますので。

佐藤委員長　ほかにございませんか。（なし）ないようですので、本件については以上とさせていただきます。

・魚沼市プレミアム付き商品券事業について

佐藤委員長　続きまして魚沼市プレミアム付き商品券事業について説明を受けたいと思います。

中村副部長　それでは、今年度実施を予定しております魚沼市プレミアム付き商品券事業についてスケジュール等の概要と、国から示されております制度の概要について、福祉支援課長より説明をさせていただきます。

小島福祉支援課長　（資料「魚沼市プレミアム付き商品券事業について」により説明）

佐藤委員長　本件について質疑を受けたいと思います。ございませんか。

本田委員　入り口の話で恐縮ではありますが、なぜ担当課が市民福祉部なのか。いわゆるプレミアム商品券というと商工観光系が担当という話が多いと思います。その点をお伺いしたいと思います。

中村副部長　プレミアム付き商品券事業は、消費税が引き上げとなることから地域における消費喚起、下支えすることが目的となっています。事業の対象となる方が、低所得者ですか子育て世帯ということで、福祉支援課で担当することとなりました。

本田委員　予算につきましては補正で対応する、という話が確か本会議であったかと思いますが、そうしますと、福祉関係で補正予算を組むということでよいのか、ということが一つと、とは言っても、実務的なことはやはり餅は餅屋で商工観光系の人からの手助けがあったほうがいいのか、というような、おそらく皆さん方の顔を見ているのですが、その辺、連携をきちんととっていけるのかどうか、確認だけさせてください。

中村副部長　予算については、民生費で計上させていただく予定です。この事業についてですが、30年度の途中から関係する担当課が集まりまして、この事業についてなかなか詳細が分かりませんでしたので、それぞれ情報を共有させていただいておりましたし、実施に

あたってはやはり、商品券の使用可能店舗の募集についても商工観光課の協力がないと難しいですので、事業の中心となるのは福祉支援課になりましたけれども、関係する課で連携をしながら進めていきたいと思っております。

本田委員 委員長。

佐藤委員長 本田委員

本田委員 この委員会としての話なのですが、やはり内容的には我々も同じ話で、やはり餅は餅屋で、産業建設委員会の範疇でもあろうかと思っておりますので、手順的なことも含めて、次期委員会には投げますが、ぜひ頭の中に入れて送っていただきたいと思っております。

佐藤委員長 ご意見として受け止めます。しばらくの間、休憩とします。

休 憩 (10:25)

休憩中に懇談的に意見交換

再 開 (10:30)

佐藤委員長 休憩前に引き続き会議を再開します。質疑のある方いらっしゃいますか。

関矢委員 購入限度額なんです、住民税非課税者は、生計を同一する家族は全員が購入できるわけですから、25,000円×世帯数ということによろしいでしょうか。

中村副部長 商品券の額面は25,000円ですけれども、20,000円を支払うと、25,000円分の商品券が購入できるということです。

関矢委員 低所得者がそんなにいっぱい買えるとは思えないんですけども、分割はできるのですか。これは5,000円単位で買うのか、それともあとから5,000円ずつ毎月払うのか。

中村副部長 今、予定しているのは、要するに4,000円支払うと5,000円分になるというのを、4,000円×5回分の購入引換券を申請した方にお送りして、その方がまとめて買っても良いし、1回分ずつ買っても良いし、といった形で運用していくという予定でいます。

関矢委員 まずは、購入対象者に引換券がいく、ということですね。

中村副部長 はい、そうです。

大平委員 前回、平成27年は魚沼市が単独でやっていたということで、今回は激変緩和措置ということで国から示されているということなのですが、地域の状況によっては、自治体での取り組みについて、例えば上乗せ措置、あるいは引き続き期間が過ぎても状況によってはこれに見合うような事業を排除しない、というようなことも書かれているので、今、たれば、ということではなくて、大きな影響が認められるとした場合については、これに類するような事業というのは検討されるおつもりがあるかどうか。

中村副部長 市単独ということでは今のところは考えてはおりません。前回、27年度の時の商品券は、低所得の方とか高齢者世帯の方のところにプレミアム分を市から補助金としてお配りしていたわけですが、今回は20%のプレミアム分を付けて商品券を購入していただくという形なので、そこをまた拡大するということが消費喚起という部分にどのように繋がっていくかということまでまだ把握しきれていないので何とも言えないところですが、今の段階では市単独で実施することは考えておりません。

大平委員 お考えはない、とうことなので、これ、ちょっとどういう影響があるかわからないので、ぜひそういうところも踏まえて、今後頭の中に入れていただければ、状況によってはまたこれに上乘せということではなくても、別立てで考えていく必要はあると思うので、ぜひ今後の検討課題として考えていただきたいと思うのですが、いかがでしょう。

佐藤委員長 検討してもらいたいとのことですが、いかがでしょうか。小峯部長。

小峯部長 はい。もちろん、これで2%増税がすべて解決するということでもないかと思えますので、さらに支障があるようであれば、第1弾を見た段階で、市としてもまた第2弾の対策も考えていかななくてはいけないと考えますが、今、できるできないという回答は控えさせていただきたいと思いますが、状況を見た段階でまた考えさせていただきたいと考えております。

佐藤委員長 この件につきましては、今後議案として出てくる部分だろうと思っておりますので、またその時に協議するというところでよろしくお願ひしたいと思ひます。では、この件については以上といたします。

・その他

佐藤委員長 続きまして、堀沢事務局長から報告を求められておりますので発言を許します。

堀沢教育委員会事務局長 小中学校のエアコン設置の進捗状況につきまして、お話をさせていただきます。小中学校の教室にエアコンが設置されました。今後についてですが、まず、すべて完了それから検査というところまでいくとなりますと、もう少し時間がかかりますので、現在、現場検査を優先させて一部使用という形で冷房を学校に使用してもらうという形ですすめたいと検査部局とも話をしたところであります。その予定で、早急に学校と検査部局とで対応をすすめていきたいと考えております。以上です。

佐藤委員長 本件について質疑はありますか。

関矢委員 検査が終わるのはいつ頃になるのか、まだ分かりませんか。

堀沢教育委員会事務局長 これから、学校と業者と日程調整をさせていただきます、全部いっぺんというわけにもなりませんので、極力早めに進めたいというふうに考えております。

関矢委員 今月、6月中終わるとか、その辺ぐらいの目標みたいなのはないの。

堀沢教育委員会事務局長 そこまで遅くなる、というふうには考えておりません。

佐藤委員長 他にございませんか。

大平委員 一部使用というのはどういう形なんですか。1校につき例えばモデル的にひとつの部屋とか、そういうことですか。

堀沢教育委員会事務局長 一部使用というのは、全部検査が済んだ状況で工事完了という形にならないと、市に引き継ぎがされないということになります。したがって、現状ではまだ業者のものという状況になっておりますので、現場検査が終わり次第、現場で冷房設備を使用させてほしいという形で、こちらの方が業者のものを借りて使用することになります。それが完了次第すべて一斉に冷房設備が入っている普通教室につきましては使用ができるようになります。

佐藤委員長 ほかにございませんか。(なし) ないようでしたら、本件については、以上と

させていただきます。その他ですが、先般全議員で図書館など委員会の関連施設の視察を
させてもらいましたが、それに関連して執行部に確認しておきたいことがありましたら、
質疑を受けたいと思います。

本田委員 図書館の件についてですが、教育の立場からどういうふうを考えているのか、基
本的な考えについて伺いたします。

堀沢教育委員会事務局長 3、4階の使用については前回までと今のところ変わっておりま
せん。現在再度使用方法について協議が始まっております。現状といたしましてはそうい
うことです。

佐藤委員長 しばらくの間、休憩といたします。

休 憩 (10:41)

再 開 (10:42)

佐藤委員長 休憩を解いて、会議を再開いたします。ほかに、本委員会の関連で執行部に聞
いておきたいことはありますか。

大平委員 予算質疑において幼児教育無償化の件を質問した際、3月の予算委員会後に開か
れる説明会の後で、というお話をされていたと思いますが、その説明会を受けて今後どの
ように検討を進めるのか。たたき台を作ったり、具体的にやっつけらっしゃるのか、状況
を聞かせていただきたい。

堀沢教育委員会事務局長 子ども課内部で協議して、子ども課としての結論は出ております。
副市長説明を先週金曜日に行いました。本日午後、市長説明に伺って、変更がなければそ
の形で進むというところまで来ております。

大平委員 ということは、次回の委員会か何かで少しその状況がその場では伝えられるとい
うことでよろしいでしょうか。

堀沢教育委員会事務局長 はい。会期内の委員会ではそれなりのお話ができるかと思います。

本田委員 2点ほどございます。ひとつは介護士の福祉施設での就業状況ということで、先
般この委員会でもアンケート結果の報告をいただきました。その後またアンケートを行う
というような話もあったかと思いましたが、実際やるのかどうか、ということについてお
伺いたします。

中村副部長 それぞれの事業所についての状況確認は、今年度中には行いたいと考えており
ます。南魚沼市ではそれを実施しておりますので、同じような形で事業所へ行ってみたい
と思っております。それを受けて、人材確保の事業をさらに工夫しなければならないのか、
そういったところも検討しなくてはならないと思っております。

本田委員 もうひとつ。タイムリーな話ですが、運動会での熱中症あるいは熱射病で倒れた
子どもの報道等もあって、当市の教育委員会もだいぶテントの確保等で色々動いていた
という話も聞きました。大変ご苦労様でした。運動会なんですけどそういった熱中症などで
倒れたとか、そういった事故というかアクシデントなどの報告はなかったですか。

堀沢教育委員会事務局長 熱中症につきましては、今ほど委員がおっしゃったとおり、学校
の方もテントを相当数準備いたしました。熱中症等で具合が悪くなり担ぎ込まれたという

ような状況は発生しておりません。ただし、6月1日土曜日、湯之谷小学校の運動会終了後に車との接触で、コブを作った程度ですが、接触事故が1件あったとの報告を受けています。

本田委員 この2週に渡って日差しも非常に強かったということで、地域の町内会とかのテントも集めれば、もっと集めることもできたんじゃないか、といった反省点もあったかと思うので、次年度はぜひ地域も巻き込んで、テント確保をなさってはどうかと。そうなる管理もまた難しいのかもしれませんが、色々と検討していただきたいというのが私の願いでありますので、よろしく願いいたします。

堀沢教育委員会事務局長 ある学校では地元からテントを借りまして、またある地域ではいわゆる旧町村、完全に別のところから借りまして、テント数をかなり確保しておりました。ただし、たたむときはともかく、テントを立てるときの人手確保が非常に大変な部分もありまして、その辺につきましてはまた今後の課題ということです。今年あれだけのテント数を何とかしたわけですので、そこをクリアして子どもたちの健康第一ということもありますので、そのように考えていきたいと思っております。

佐藤委員長 本件については以上でよろしいでしょうか。(はい) これで執行部からは退席いただきます。しばらくの間、休憩といたします。

休 憩 (10:51)

再 開 (11:03)

佐藤委員長 休憩を解き、会議を再開いたします。

(1) 議会報告会での意見・要望について

佐藤委員長 日程第1、議会報告会での意見、要望についてを議題とします。これより、議会報告会の意見・要望の取扱いについて協議をお願いいたします。5月21日開催の第3回議会報告会実行委員会で、意見・要望について各委員会への割り振りが行われ、5月22日付で全議員へ意見・要望取扱い区分が送付されました。当委員会への意見・要望については、配布資料「令和元年第1回議会報告会意見・要望取扱い区分」に記載のとおりであります。該当はナンバー24から39までの16項目であります。事前に私どもと事務局とで検討を加え、取扱い区分A、B、Cを記入済みであります。これらについて再度ご検討をお願いしたいと思います。ここでしばらくの間休憩といたします。

休 憩 (11:04)

休憩中に要望等事項について自由討議

再 開 (10:12)

佐藤委員長 それでは休憩を解き、会議を再開いたします。休憩中に協議いただきましてそ

それぞれの取扱いについて検討をいただきました。確認をさせていただきます。順番に申し上げます。ナンバー24はC、ナンバー25はC、ナンバー26はC、ナンバー27はC、ナンバー28はC、ナンバー29はC、ナンバー30はA、ナンバー31はA、ナンバー32はC、ナンバー33はA、ナンバー34はA、ナンバー35はA、ナンバー36はB、ナンバー37はC、ナンバー38はA、ナンバー39はA、以上のとおり対応をしたいと思いますが、ご異議ございませんか。(なし)。取扱いは以上とさせていただきます。また、備考のところナンバー30の今後の取扱いなんですが、総務文教委員会の扱いになる部分ですが、福祉にも関連がありますので、合わせて検討していただくということで引継ぎをさせていただきたいと思いますがいかがでしょうか。(はい) そのようにさせていただきます。議会報告会の取扱いについては以上とさせていただきます。

(2) 委員会の総括について

佐藤委員長 日程第2、委員会の総括についてを議題といたします。当委員会では6月定例会最終日をもって、任期を迎え委員会の構成替えとなります。ついては、これまでの経過について、別紙資料のとおり、福祉文教委員会としての2年間を「福祉文教委員会開催状況一覧」としてまとめました。各課題とも継続性のあるテーマが多く、今後とも引き続き検討をお願いすべきテーマであります。先ほどの議会報告会での検討結果にあわせ、本テーマも新たな委員会へ引き継ぐこととしたいと思います。委員の皆さんからご確認いただき、ご意見等もいただきたいと思います。また、このような形で議長に報告したいと思います。ご異議ありませんか。(なし) 異議なしと認めます。それでは、経過を含めまして次期委員会に引継ぎをさせていただきたいと思います。以上で日程第2を終わります。本日の会議録の作成については委員長に一任を願います。以上で本日の委員会を終わります。

閉 会 (11:16)